

54 回の例会は以下のように進行した。

**I. なぜ現在分詞をテーマに選んだのかを説明。**

第二学国語としてのスペイン語の 2 年次の授業で読んでいたテキストに出てきた文章を学生が訳したとき、現在分詞を前置された名詞の制限的な修飾語として訳した。スペイン語では現在分詞が名詞を修飾する形容詞的な用法はないと教えたが、本当はないのか、いったいどのように訳するのが適切なのかを自信を持って説明することができなかったことが動機となった

**II. *NGLE 27.* の el gerundio の要約をレジメにそって紹介 (後記)。**

参加者により疑問点や確認など様々な意見が交換された。発表者は Manual を単なるダイジェスト版であると思い、また今回は時間がなかったこともあり読んでこなかったのだが、参加者の一人から Manual はわかりやすくまとめ直してあるとの指摘があった。参考にしたいと思う。

**III. 初級文法の教科書で現在分詞がどのように扱われているのかを 4 つの教科書から紹介。**

**IV. 準備してきたいくつかの文章の現在分詞について参加者全員で検討。**

***NGLE 27.* の el gerundio の要約**

**27. 1 不定人称形における現在分詞. 現在分詞を用いた構造(El gerundio entre las formas no personales del verbo. Construcciones con gerundio)**

- 現在分詞は不定詞と同様に数、人称、時制、法を表さない。現在分詞の文法的解釈は動詞句の外側にある統語的そして意味的要因に依存する。(→だから難しいのだろう)

Blanca ganó un premio en el colegio escribiendo versos.

Escribiendo の主語は Blanca、escribiendo が表現している行為が ganó で表される行為よりも時間的に前に行われたと理解できる。同様に、escribiendo は ganar という結果を達成するための方法であったと解釈することもできる。

- 現在分詞を用いて行為が行われる方法が表される。

Sustituyendo este taladro es como se abre. この場合、現在分詞は副詞 así と同格にあるとみなされる。

La única forma de abrirlo es así, sustituyendo este taladro por el otro.

- 現在分詞は estar, ir seguir などの助動詞とともに迂言形式を構成する。

- 外的現在分詞、二次的現在分詞(gerundios externos o periféricos) :

主節の外的な節を構成し、通常は主節の主語が現在分詞の主語となる。絶対現在分詞(gerundios absolutos)や主題の現在分詞(gerundios temáticos o de tópico)とも呼ばれる。文頭に現れ、ポーズで区切られることが多いが、文末に置かれ、記号などによって分けられることもある。また挿入句として文中に現れることもある。いずれの場合も現在分詞の作る節は主節が主張することに何らかの説明を入れるのだが、この補足情報は様々な意味合いを持つ。(→ だから難しい!!)

- 外的現在分詞には、談話に秩序を与える発話内行為的現在分詞 (gerundios ilocutivos o elocutivos)がある。Resumiendo..., Concretando..., Cambiando de tema..., Hablando de otra cosa...,

- 状況的現在分詞または付加的現在分詞(gerundio circunstancial o gerundio adjunto) : 主動詞が意味する行為が実行される方法を表す。La herida se curó aplicándole antibióticos.

付加的現在分詞は主動詞との同時性や原因、条件、動機を示すこともある。

- 叙述的現在分詞(gerundio predicativo) : 叙述補語として機能する。主格補語 (Se presentó en casa tiritando de frío)、直接補語 (Me la imaginaba hablándome)、被制辞(en)の補語 (A veces pienso en él fumándose un enorme puro en su sillón de orejas)の機能を果たす。名詞句における叙述的現在分詞も存在する(un cuadro del señor marqués montando a caballo)。

- 直接補語を叙述する現在分詞は主節の前に置かれることはない。

Pasinado por la alameda, vi a Lucía. → 散歩しているのは私。

Vi a Lucía paseando por la alameda. → 散歩しているのは私にもルシーラにもなる。

- 弱形代名詞の位置 : 迂言形式以外の現在分詞の場合、現在分詞の後につける。

Huyó horadando un túnel. > Huyó horadándolo. \*Lo huyó horadando.

## 27.2 現在分詞とその他の品詞. 語彙化または半語彙化した現在分詞(El gerundio y otras clases de palabras. Gerundios lexicalizados y semilexicalizados)

- ardiendo, hirviendo など : 形容詞として使用される語彙化した現在分詞。形容詞用法の現在分詞は状況補語のような動詞の特徴を引き継ぐが、agua muy hirviendo と言い、agua hirviendo mucho とは言わないことから形容詞的なふるまいをする。

- 副詞的用法 : tan callando (Y no se lo dijo tan callando, que lo dejase de oír Clara)

tan + gerundio = 文学テキストに多い。

- pintanto = deprisa, precipitadamente      volando = muy deprisa

corriendo = muy rápido

- 命令の意味で使われる。¡Andando!, ¡Corriendo!, ¡Volando!  
¡Vamos, señores, corriéndose al fondo!

- 半語彙化した現在分詞 *dependiendo* : *en función de* (～に応じて) , *según* (～によれば) の意。動詞 *depende* の特徴を引き継ぎ、被制辞 *de* を取る。

- 半語彙化した現在分詞 *incluyendo*, *excluyendo*, *exceptuando* : これらは *siempre*(*Llamaba siempre por las noches, exceptuando los domingos*), *todos*(*Todas las condiciones pueden ser negociadas, incluyendo la primera*)、あるいは *nadie*, *nada*, *cualquiera*, *cada*, *la totalidad* などと共に使用される。

- 半語彙化した現在分詞 *pasando* : *desde y hasta* (*de y a*) と共に使用される。 *Bailaron desde vals hasta zacandul, pasando por polcas, redobas y habaneras*。

- *andar* の半語彙化した現在分詞 : *andando el tiempo*(*aproximadamente, transcurrido cierto tiempo*), *andando los años*, *andando los meses*, *andando el día* (*la tarde, la noche*)。

- 場所を表す現在分詞(*gerundios de ubicación o de orientación locativa*) : 場所を表す副詞句の代わりに使用されたり (¿Dónde está la Municipalidad? — *Bajando la calle, al final de la cuesta*)、前置して場所の属辞として機能したりする(*Torciendo a la derecha(>allí) estaba el mercado*)。場所を表す現在分詞では、現在分詞の主語は特定されない不定人称であることが多い。

### 27.3 現在分詞の主語. 明示された主語と明示されない主語(*El sujeto del gerundio. Sujetos expresos y sujetos tácitos*)

- 明示された主語を節内にもつのは外的現在分詞が多いが、付加的現在分詞にも主語をもつものがある。現在分詞の主語は明示されないことが多いが、ほとんどの場合は主節の主語が現在分詞の指示対象である(*La muchacha salió de casa dando un portazo*)。

現在分詞の明示されない主語の先行詞が主動詞の間接補語である場合もある。これは思考や心的変化の動詞の特徴である (*Se le ocurrió la solución paseando*)。

受動文の動作主 : (*una radiación que fue descubierta por Curie investigando otros problemas*)

*se* を用いた不定人称文 : (*Solo se descubrirá al asesino tendiéndole una trampa*)

- 現在分詞の主語の解釈が多様である例 : *Le explicó la solución paseando*。

- 1) 主語は二人の対話者(=*paseando juntos*)
- 2) 主語は *sujeto de explicó*
- 3) 主語は *le*

- 明示されない現在分詞の主語が先述された文にある場合 :

Todo depende de la calidad de las lámparas. Siendo buenas, nunca tiene uno problemas de imagen.

- 現在分詞の非明示の主語が特定できない場合：

El niño solamente se dormía cantándole la misma nana tres o cuatro veces. のような文。

haber que + 不定詞の文、se を用いた再帰受身文なども同様。

#### 27.4 現在分詞の意味的解釈 (I) 時の用法

##### (Interpretaciones semánticas del gerundio (I). Usos temporales)

- 現在分詞が述部にもたらす意味：方法、時、原因、条件、譲歩。

- 方法と時の両方を表すと解釈できる現在分詞：

Abrió la puerta introduciendo una tarjeta por la ranura.

開ける方法と 開ける直前にカードを通したという前時性。

- 条件と方法：Cerrando la ventana impedirás que entre el viento.

- 同時性：Llegan cantando. Bajando las escaleras, me di cuenta de que se me había olvidado la cartera. (=mientras bajaba las escaleras)

- 主動詞と現在分詞の表す時間幅が異なる場合：Buscando los lentes encontré la factura del dentista.

- 後時の現在分詞(gerundio de posterioridad)：古典テキストに多く見られる。Sacaron del pozo el verdadero muerto, enterrándole.

現在では単に時間的連続を表すために現在分詞を使用することは誤りであるとされる (Estudió en Santiago, yendo después a Bogotá) (y fue después a Bogotá が正しいが、ほとんど同時と言える直後を表す場合は許容される。現在分詞が同時性を示すのか後時なのかを判断するのは難しい。

#### 27.5 現在分詞の意味的解釈 (II). その他の意味、意味の融合(Interpretaciones semánticas del gerundio(II). Otros valores. Confluencia de significados)

- 多くの文脈では現在分詞の表す同時性の解釈は原因と解釈することとも関係している。Se rompió una pierna esquiando sin su instructor.の文は、スキーをしている時に脚を骨折したという同時性と、スキーをしたことが骨折の原因であることを表している。二つの出来事を並べることは、時間的な順序と、しばしば「原因と結果」の関係の理解を可能にする。

- 現在分詞を時と方法のどちらで解釈するかも難しい。二つの意味をはっきりと区別する文法的指標がないからである。

- 主動詞が動きを表す動詞であり、現在分詞が主動詞の動きの方法を表している時、その現在分詞が方法を表すと解釈することは正しい。Se acercó arrastrándose. しかし、現在分詞が主動詞の動きの方法を表していないとき、同時性と方法のどちらで解釈するかはあいまいである。Sebastián se acercó fingiendo también un encuentro casual.

- 言語の動詞とメッセージが発せられる形式を表す動詞で主動詞、現在分詞が形成される時も「方法」と解釈できる。Hablabla arrastrando las últimas sílabas de las palabras y comiéndose las erres.

- 迂言形式で使用される複合形の現在分詞の多くは、譲歩の意味で解釈されるが、助動詞 haber によって前時性と完了性の意味も共有される。a pesar de という言い回しで言い換えられる。Estaba a punto de acometer la historia de aquellos otros que habiendo pensado escribir no llegaron a hacerlo.

- 絶対構文における pudiendo も譲歩の意味で解釈されることが多い。特に主動詞においてある行為がなされなかった場合（たとえば否定文）はそうである。Pudiendo escribirle, no le escribí.

- y todo が入ると現在分詞を譲歩の意味で解釈する。Trabajando en un banco y todo, no le llega el sueldo.

- 副詞 aun も同様に譲歩の解釈を好む。El doctor Amoedo no había ganando un real en su vida, aun siendo un gran médico. ni, ni siquiera, ni aun も同様である。

- 原因として解釈できる現在分詞は目的も表す。Me llamó pidiéndome permiso para poner mi nombre en el escrito.は、電話の目的、およびその理由を表している。

- 現在分詞の動詞が繰り返される関係詞を用いた強調構文では、現在分詞は原因を表すと解釈される。sabiendo como sabe la verdad, conociendo como conocía al personaje  
しかし、譲歩や反意として解釈できる場合もある。

- 現在分詞を条件を表すと解釈するとき、特に外的現在分詞が主節に前置している場合は、方法としても解釈される。条件としての解釈を助長するのは、主動詞が未来形 (Colaborando todos, acabaremos a tiempo) あるいは過去未来形 (Sacarías mejores notas esforzándote más)。

- 条件を表すと解釈するための主動詞の要素：

法助動詞の文 (Esforzándote puedes llegar lejos)

現在形や不完了過去形の再帰受動文 (Trabajando duro se consigue lo que se pretende)

一般人称 uno を含んだ文 (Agachándose mucho podía uno verle la pantorrilla)

非時間的現在 (el presente atemporal) や格言

- 現在分詞の前に solo, solamente, únicamente がある場合、条件を表す。

- 文脈でしか判断できない場合もある。Estando en Galicia podríamos haber comido marisco.の現在分詞を原因を表すとして解釈する場合、ガリシアの魚介類は美味しいのだという言語外の実事が入っている。

## 27.6 叙述的現在分詞 (I) 動詞構文と前置詞構文 (El gerundio predicativo(I). Construcciones verbales y preposicionales)

- Entró en la casa dando saltos de alegría. 入るという行為の方法を示す以外に、個人の一時的な特質を表していると言うこともできる。Escribió la carta llorando de emoción. → Estaba llorando de emoción.

- 前置詞 con が現在分詞に前置され、一時的、偶然的状態を表す。con todo cuerpo temblando

- 前置詞 sin も同様。Sin el niño correteando por aquí podré trabajar mucho mejor.

- 主動詞の直接補語となっている叙述的現在分詞は、主動詞が以下の場合に用いられる。

知覚動詞：contemplar, distinguir, escuchar, mirar, notar, observar, oír, sentir, ver

(Lo observó paseando por el salón hasta las tres de la madrugada)

認知動詞：figurarse, imaginarse, recordar (No podía imaginárselo haciendo mal a una mujer)

表現の動詞：describir, dibujar, fotografiar, grabar, pintar, representar

発見の動詞：descubrir, encontrar, hallar, sorprender

存在の動詞：haber

出現の動詞：entrar, aparecer

その他：tener, dejar, llevar

- 主語の叙述補語なのか、あるいは目的語の叙述補語なのかがあいまいな場合もある。

La ví un día saliendo de mi casa. ‘Ella salía’ o ‘Yo salía’

## 27.7 叙述的現在分詞 (II). 名詞構造、二項構造における現在分詞 (El gerundio predicativo (II). Construcciones nominales. El gerundio en estructuras bimembres)

- スペイン語においては現在分詞が名詞句の中で名詞を直接修飾する形容詞として機能することはまれである。行政上の文書、ジャーナリスティックな文書では見られる(Se necesita mecanógrafa hablando inglés)が推奨はされない。

一般的にスペイン語では現在分詞は名詞に対する制限的修飾ではなく、叙述的修飾としてみなされる。

- cuadro, fotografía, grabado, imagen, retrato などの表現の名詞を用いた構造で叙述的現在分詞が認め

られる。この構造は二通りの解釈ができる。una foto de Irene montando a caballo は、una [foto de Irene] [montando a caballo] と、una foto de [Irene montando a caballo]と区切る場所によって解釈が変わる。

- 名詞を修飾する叙述的現在分詞をとる名詞：

音に関する名詞：eco, ruido, rumor, sonido, voz

(No se oyó nada, excepción hecha del eco resonando en la memoria)

におい、香りを表す名詞：olor, perfume, aroma

(olor de alguien flotando en los rincones del buque)

情報・伝達の名詞：carta, comunicado, correo(electrónico) decreto, mensaje, nota, noticia, telegrama

出現を表す名詞：aparición, irrupción, llegada, presencia

振る舞いに関する名詞：comportamiento, conducta, reacción

- 写真のキャプションなどに現れる叙述的現在分詞の多くは主語が明示されている。また、疑問文(¿El jefe invitando? Debe de haberle tocado la lotería)、感嘆文(¡Amelia trabajando! No lo puedo creer)、命令文(Ahora, todo el mundo quieto y mirando hacia mí)では、主語(個人名か人称代名詞)ー述語の構造になっている。

- 現在分詞の前に主語が明示されるその他の場合：

話者が何らかの情報を不適當であるとみなしている場合。

Son las cuatro de la mañana y la niña divirtiéndose por ahí.

二つの対照的な状況を対比する場合。

¡Él allá disfrutando de semejante espectáculo, y yo aquí viendo volar gallinazos sobre los botaderos de cadáveres!

- 現在分詞の後に前置詞 para、あるいは接続詞 y が来る二項構造は、無駄、無意味、無利益などを表す。

Tantos años estudiando una carrera universitaria para acabar como artista de circo.

- 叙述的現在分詞の二項構造では、現在分詞以外の要素との並列も多く見られる。

Qué injusticia—continúa Sandra—, tú sin dinero para estudiar y yo desperdiciando todo lo que tengo.

- de nuevo や otra vez などの副詞、あるいは接続詞 conque などが現在分詞に前置する質問や叱責。

¿De nuevo bostezando, Pedro?

- siempre, todo el día, a todas horas, continuamente を用いた表現。

¡Ay, Rosa, tú siempre viéndolo todo negro!